

左沢高同窓会報

第 32 号

発行／山形県立左沢高等
学校同窓会
〒990-1121 山形県大田町
山形県西田村大字山形816023
大 字 番 0237-62-2169
電 話 0237-62-1959
F A X 0237-62-1959
印刷／寒河江印刷所様
〒991-40061
寒河江町甲1丁目工業団地3区
番 0237-86-3361 電

オーダイオビクチャ部門「全国1位」相当

令和3年8月4・5日、第45回全国高等学校総合文化祭(主催：文化庁・全国高等学校文化連盟ほか)の放送部門が、和歌山県かつらぎ町で開催された。



会場前で(和歌山県かつらぎ町)

毎年夏に関われる本大会の放送部門は「自分たちの地元の話題を全国の高校生に紹介する」というテーマに基づいて、前年度後半に各都道府県の新人大会を勝ち抜いた作品・発表が披露される場である。本校放送部は昨秋の県新人大会オーダイオビクチャ・ビクチャ部門の2部門でいずれも1位、という結果を受けての参加であった。その本大会で、オーダイオビクチャ部門に「オビクチャ」作品「水参の記憶」は、同部門に参加した17作品中、上位4作品にのみ与えられる

世界に一つの自分だけが『左沢高校』

左沢高等学校同窓会会長 毛利登志浩



58名で、教職員は14名、丹野校長先生を迎え新たなスタートを切りました。送部がテレビドキュメンタリーで優勝するなど「地域社会を担う有為な人材を育成する」を教育目標に掲げ、生徒の実践を目標として、「呼吸同時」コロナ禍の中で、新しい生活様式が求められていく今だからこそ、左沢高等学校の底力を見せるべきだと思います。先般、学校評議員会が開催され、授業参観の機会がありました。生徒の目が輝いており、生徒たちが入学したい学校になっているからといって、様々な状況の中で、前青柳校長先生を中心に都市部を中心に新型コロナウイルスの感染が増加の一途をたどり、緊急事態宣言の発出が1都道府県に出されるなど、未だに終息の兆しが見えない中、今年度の同窓会総会も書面で行うざるを得ませんでした。令和左沢高等学校は、令和2年度から入学定員が80名となり、昨年度の入学者は28名に止まりました。今年度の全校生徒は1

今年度の全校生徒は100名を超えています。左沢高等学校を支えてくださっている皆様のご支援をお願いします。ご協力をお願いします。地区との交流を積極的に進めています。一方、部

活動については、左沢高等学校を応援する方々から、様々なご声援をいただいています。また、地域との関わりが、活動の中心になっています。今年度の同窓会総会も書面で行うざるを得ませんでした。令和左沢高等学校は、令和2年度から入学定員が80名となり、昨年度の入学者は28名に止まりました。今年度の全校生徒は100名を超えています。左沢高等学校を支えてくださっている皆様のご支援をお願いします。ご協力をお願いします。地区との交流を積極的に進めています。一方、部

黒板アートのプレゼント

卒業生から

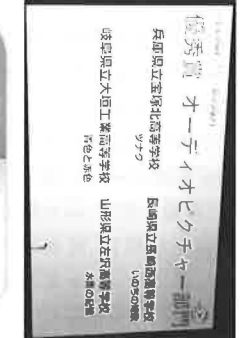


▲令和3年4月7・2号
▲令和3年4月7・2号
大正町広瀬区徳野



▲この春左沢高校を卒業した鈴木祐衣さん(藤田・写真左)と庄司沙帆さん(望水・同右)、町青少年育成推進員から卒業生に黒板アートが贈られました。

▲この作品は、「第41回全国高等学校文化祭」出展作品で、作者は左沢高校3年生(当時)鈴木祐衣さんです。山形県高校生秀作選抜展にも出品されました。



優秀賞 オーダイオビクチャ部門



制作代表者 横井よりさん (3年生)

「優秀賞」を受賞した番組の内容は、大田町で昨年(令和2年)に発生した水害とを比較し、自燃災害と地域・高校生の関わりについて考えるものである。多くの町民の皆さまのご支援と協力、そしてご支援よろしくお願ひ申

「優秀賞」を受賞した番組の内容は、大田町で昨年(令和2年)に発生した水害とを比較し、自燃災害と地域・高校生の関わりについて考えるものである。多くの町民の皆さまのご支援と協力、そしてご支援よろしくお願ひ申



校長 丹野

「地域社会を担う有為な人材の育成」を目指して

積極的に地域に関わる本校生徒たちの活動が、完成したこの番組が、実際に「全国1位の評価を受けたことは放送部にとっての快挙というにとどまらず「地域に根

「優秀賞」を受賞した番組の内容は、大田町で昨年(令和2年)に発生した水害とを比較し、自燃災害と地域・高校生の関わりについて考えるものである。多くの町民の皆さまのご支援と協力、そしてご支援よろしくお願ひ申

「優秀賞」を受賞した番組の内容は、大田町で昨年(令和2年)に発生した水害とを比較し、自燃災害と地域・高校生の関わりについて考えるものである。多くの町民の皆さまのご支援と協力、そしてご支援よろしくお願ひ申

令和2年度 事業経過報告

- 令和2年4月15日 会計監査 入学式 コロナ禍のため出席なし
- 22日 総会運営委員会中止
- 23日 総会中止 書面表決書にて承認
- 5月31日 左沢高校を支援する会 総会中止
- 7月1日 書面表決書にて承認

令和3年度 活動方針

- 1. 同窓会の親睦と交流を深め、日常的な活動をとおして母校の発展に寄与し、左沢高校を支援する会(以下「会」)に、積極的に参加し協力していく。
- 2. 同窓会会報第32号を発行し、同窓会員の活動並びに母校の現状を全員に知らせる。
- 3. 総会を当番制とし、令和3年は満年齢55歳(昭和61卒)、満年齢60歳(昭和5卒)の学年委員を実行委員とする。

【収入の部】 (単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減(▲)
入会費	320,000	390,000	▲70,000
会費	64,000	78,000	▲14,000
維持費	900,000	900,000	0
雑収入	2	46	▲44
繰越金	24,718	18,954	5,764
繰入金	200,000	100,000	100,000
繰入金	1,508,720	1,487,000	21,720
合計	2,019,438	1,896,954	122,484

【支出の部】 (単位：円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減(▲)
事務通信費	30,000	30,000	0
会議費	40,000	40,000	0
会報発行費	879,720	870,000	9,720
名簿管理費	55,000	55,000	0
人件費	250,000	250,000	0
印刷費	28,000	28,000	0
雑費	30,000	150,000	120,000
助成金	150,000	0	150,000
交際費	30,000	30,000	0
諸費	24,000	24,000	0
委託費	20,000	10,000	10,000
合計	1,508,720	1,487,000	21,720

- 令和3年3月2日 同窓会入会式 鈴木副会長、佐藤事務局長
- 3月3日 卒業式(会長出席)
- 令和3年度の総会は、書面決議で行い、幹事の過半数の承認を得て、可決しました。5/28現在 回答あり承認 11名 回答なし 4名 となっております。

お知らせ

◆会費送付について
会費は必要ないという意見が有り、21年度から一部に1年長者宛に送付していただきます。ご理解をお願いします。

令和4年度の総会は
5月29日(日)
午後5時から
テルメパ陵健康温泉館
当番学年は
昭61年卒・昭51年卒

学校生活を送ることができ、一年間通して行うことができます。また、部活動に力を入れています。多くの全国大会で活躍し、強豪校として名を全国に轟かせている剣道部をはじめとして、運動部・文化部併せて14部の学校教育目標として厚く感謝申し上げます。本校の学校教育目標である「地域社会を担う有為な人材を育成する」は、正に同窓生の皆様、地域の皆様に支えられていて本校の使命を示した作品「水参の記憶」が、大会での最上位の賞を受つけられる優秀賞を受賞し、「全国1位」の名譽を得たことは、今年度の活動における活躍として、今後ともお力添えいたできますようお願い申し上げます。